

「緑の活動団体」の認定について

1. 制度の概要と目的

「杜の都の環境をつくる条例」の目的である、緑豊かな都市環境を形成することに寄与する緑の保全・創出・普及活動を行う団体を、条例第34条に基づき「緑の活動団体」として認定しています。認定期間は3年間です。

認定により、みどりに関する施策の協働の担い手を得ること、また市民団体の活動が活発に行われることにより、市民の皆さんがみどりの創出に参加しやすい環境をつくり、条例の理念が効果的に普及することを目的としています。

2. 主な認定要件

- ・団体の主たる活動が本市の区域内における緑の保全、創出又は普及に関する活動であり、かつ、市の緑の保全、創出又は普及に関する施策の協働の担い手として行われるものであること。
- ・営利を目的とするものでないこと。
- ・過去1年間に相当程度の活動実績を有すること。
- ・3年以上の期間の活動計画が作成されていること。
- ・団体の構成員が10人以上であること。

3. 認定団体（年度ごと申請順に掲載）

認定年度	団体名	代表者	認定回数※
26年度 (5団体)	高森東ふるさとづくりの会	加藤 豊治	1
	みやぎ里山整備クラブ	笠原 明彦	3
	仙台市森林アドバイザーの会	角田 尚一	3
	NPO 法人サイカチネイチャークラブ	小野 正之	3
	グリーンサポータークラブ	伊藤 直美	2
25年度 (8団体)	仙台花と緑の会	高橋 恵子	3
	せんだい・市民の森を創る会	角田 尚一	3
	長命館公園サポーターズクラブ	石川 勝司	2
	彫刻のあるまちづくり応援隊	鈴木 留里子	2
	特定非営利活動法人みどり十字軍	西巻 初雄	3
	里山ねっと赤坂	和田 伸太郎	3
	NPO 法人杜の都仙台ナショナルトラスト	根本 克彦	3
	「将監沼の自然」とふれあいを育む会	奈須野 隆宏	3
24年度 (4団体)	権現森自然研究会	木村 昭憲	2
	泉ヶ岳かむり	玉手 憲夫	1
	緑を守り育てる宮城県連絡会議	樋口 晟子	2
	(公財)みやぎ・環境とくらし・ネットワーク 「みやぎ里山応援団」部会	長谷川 公一	1
計 17 団体			

※認定期間は3年間だが、要件を満たせば、再度認定を受けられる。